

市職員給与の あらまし

市職員の給与の実態を市民のみなさんにご理解いただくため、そのあらましについてご紹介します。

市職員の給与は、国や他の地方公共団体との均衡を考慮しながら、市議会の審議を経て、条例で定められています。なお、秋田市の条例で定められた現行の給与制度は、国に準じたものになっています。

お問い合わせは人事課へ。☎(866)2012

人件費の状況

平成11年度の人件費(普通会計決算)の状況は、次のとおりです。人件費には、一般職と特別職の職員に支給する給与、報酬のほか、共済組合の負担金、退職手当、退職年金などが含まれています。

人件費 (A)	普通会計歳出額(B)	普通会計実質収支	人件費率 (A/B)	平成10年度の人件費率	住民基本台帳人口
20,405,531千円	117,779,207千円	984,811千円	17.3%	20.2%	312,094人

平成12年3月31日現在

職員給与費の状況

平成12年度の職員給与費(普通会計当初予算)は、次のとおりです。職員給与費は、給料と扶養・通勤・住居・時間外勤務・期末・勤勉などの諸手当であり、退職手当は含まれていません。



職員数 (A)	給与費				年間1人あたりの 給与費 (B/A)
	給料	職員手当	期末・勤勉手当	計 (B)	
2,302人	9,567,190千円	1,979,738千円	4,386,244千円	15,933,172千円	6,921千円

(注)上の職員数は、普通会計から給与が支払われている職員の数です

市職員の給料の状況 (平成12年4月1日現在)

職員の給料は、職種、学歴、経験年数などによって決定されます。職員構成比の高い一般行政職の給料は、次のとおりです。

(1) 初任給、経験年数別・学歴別平均給料月額

区分	初任給	採用2年経過 後の給料額	経験年数		
			5年以上10年未満	10年以上15年未満	15年以上20年未満
大学卒	174,400円	189,800円	252,498円	313,744円	362,739円
高校卒	141,900円	151,800円	207,989円	256,912円	310,027円

(2) 平均給料月額と平均年齢

平均給料月額	平均年齢
343,986円	40歳

一般行政職の級別職員数の状況 (平成12年4月1日現在)



職員の給料は、職務と責任の程度などに応じて、級ごとに区分されています。一般行政職の職員に適用される行政職給料表(1)は、1級から7級までに分かれています。一般行政職の級別職員数とその構成比は次のとおりです。

区分(級)	1		2		3		4		5		6		7		計
標準的な職務内容	主事	主事	主事	主事	主事	主事	主事	係長	課長補佐	課長	次長	部長			
職員数(人)	28	291	200	91	41	119	178	121	103	39	25	1,236			
構成比(%)	2.3	23.5	16.2	7.4	3.3	9.6	14.4	9.8	8.3	3.2	2.0	100			
1年前の構成比(%)	2.5	24.1	14.9	8.3	7.9	7.6	14.2	8.8	7.2	3.1	1.4	100			

(注)標準的な職務内容とは、それぞれの級に該当する代表的な職名です